



F - Release

エフ・リリース
NPO法人 ふじ環境倶楽部 情報誌
VOL.70 2009. 5.1 発行

NPO法人 ふじ環境倶楽部は、市民・企業・行政のパートナーシップを基本としながら、

富士地域の自然及び社会的資源の掘り起こし、磨き上げ
地域資源を活用したまちづくり計画の策定、まちづくり活動の実践
市民団体相互のネットワークの構築 等を通じて、市民がこの地域で誇りを持って働き、暮らしていける「資源循環・環境共生型のまちづくり」を目指して、楽しく、ゆっくり、着実に歩んでいます。(平成12年11月9日 法人設立) 〒417-0815 富士市増川19-1

TEL.0545-38-0088 FAX.0545-39-0057

E-mail: info@ad-ism.com URL: http://www.fujikankyo-club.org

平成21年2月14日(土):元吉原まちづくりセンター
「そうだ!沼川プロジェクト検討ワークショップ」

スタッフ:小池、渡井、加藤、太田、杉山
実行委員会参加者約40名

10月から沼川、滝川で行ってきた3回の「体験ワークショップ」を踏まえ、「沼川・滝川のこれからのあり方」を考えようワークショップ今泉(=滝川)2グループ、元吉原(=沼川)3グループの計5グループに分かれて検討を行ないました。

元吉原地区 杉山会長の挨拶

渡井実行委員長挨拶



図面と写真を見ながらの沼川、滝川の現状を確認しグループ検討



提案内容:遊歩道・サイクリングロードの整備、カヌーやボートをいつでもできるような護岸の整備、そしてカヌー大会。また日本一のサクラ並木づくりや子ども達のプレイパークづくりなどなど。



こうしたことを実現するには、『土手普請』として、草刈りや清掃などは自分達も参加して行おう、周辺の企業にも声をかけて協力してもらおうなど、地域に住む自分達が参加しながら「使える沼川、滝川」をつくってほしいとの意見が出されました。

平成21年4月18日(土):今泉まちづくりセンター
「田宿川・滝川・沼川のこれからの考えるシンポジウム」

スタッフ:小池、渡井、加藤、渡辺、太田、井出

参加者:行政関係機関オブザーバー、市議会議員、実行委員会ほか今泉、元吉原、原田、吉永、須津などの沼川流域地区住民約80名
渡井実行委員長挨拶 「平成20年度取り組み成果」



パワーポイントを使い、今泉と元吉原の現場リーダーの井出・鈴木さんからの提案発表



基調講演:「水の豊かな今泉で水不足」渡辺繁治先生
パネルディスカッション

自然観察の山田高氏(富士自然観察の会)、水質の寿和徳氏(富士市環境アドバイザー)、カヌーや野外レクリエーションの高村賢一氏(ボーイスカウト富士地区協議会)、渡辺繁治先生(駿河郷土史研究会会長) + 小池さん(コーディネーター)



沼川水系を活かしていくためには、多くの市民の皆さんに、実際に沼川に来てもらい、良さを「体感」してもらうことの重要性が提案された。「川辺の道を歩こう!」「みんなで見てあげよう!沼川」 「富士市1/3自然観察会」など。今泉地区金子会長の閉会挨拶

